



各国入国状況

みなさま、こんにちは！

気が付けばもう6月…。2022年もう半分終わろうとしています。つい先日、年賀状を出したばかりだと思っていたのに。。。各地で梅雨入りしたこともあり(?)、天気も気分も湿り気味です…。



さて、まもなく1年で最も日中の時間が長くなる日、夏至がやってきます。日本でも地方によって、タコを食べる、小麦の焼き餅を食べる、といった風習があるようですが、これといって特別なお祝いはしないのではないのでしょうか。

しかし冬の長い北欧の人々にとっては、大事な日で、夏至祭(Midsummer)として、盛大にお祝いするそうです。

スウェーデンでは、家族や友人たちと田舎へ行き、季節の草花で飾られたメイポールと呼ばれる柱を広場の中央に立てると、民族衣装姿の老若男女が、ダンスを始めるそうです。メイポールは農作物の収穫を祝い、子孫繁栄を願う象徴で、夏至祭にはかかせないもの。踊り疲れたら、ニンジンや新じゃがなどご馳走を食べ、夜通し歌って踊って過ごすそうです。

田舎へ出かけ、メイポールダンスを踊ったり、ご馳走を食べたり、焚火を囲んで一晩中楽しんだり…同様な風習は、特に北欧諸国で見られるそうです。

夏至に焚火をする習慣については、夏至を境に日が短くなるため、火を焚くことで太陽の活力が衰えるのを防いだとも言われています。

短い夏をすこしでも長く楽しみたい、という想いが伝わってきますね。太陽は命の源であるという当たり前のことを改めて実感します。



長かったコロナ禍も、ようやく収束の兆しが見えてきました。日本も海外からの観光客受け入れを再開しましたね。

そこで、現時点での、各国の入国状況をご案内します(内容は、日本国籍者の短期観光目的での入国を前提にしておりません。ご了承ください)。どうぞご参照ください。



アメリカ

* 有効なワクチン接種証明書

18歳以上の渡航者は、2回のワクチン接種完了が義務付けられています。(接種完了から14日以上経過していること)
18歳未満の子ども、医学的にワクチン接種が不可、緊急と認められた理由などがある方は、例外的に認められます。

* 記入済宣誓書 (Attestation)

CDC (アメリカ疾病対策センター) のWEBサイトからダウンロード。宣誓書は2歳以上の全ての旅客が対象です。

* ESTA (ビザ免除プログラム)

渡航日7日以上前にオンライン申請が必要

現地時間 2022年6月12日以降、出発1日以内のPCR検査等陰性証明書の提出が不要になりました。



カナダ

* 有効なワクチン接種証明

18歳以上の渡航者は、2回のワクチン接種が義務付けられています。(接種完了から14日以上経過していること) ※

* 当局アプリ「ArriveCan」の証明受領証

入国前に登録を完了しないと14日間の隔離が発生するので要注意

* 電子渡航認証 (eTA)

渡航前にオンライン申請が必要



※5歳以上のワクチン未接種者、接種未完了者は、出発前72時間以内に受けたPCR検査の陰性証明書が必要です。また、カナダ到着時空港内、および隔離期間中の8日目に新型コロナウイルス検査を受ける必要があります。



オーストラリア

2022年2月21日よりワクチン接種を完了していれば、隔離なしでの入国が可能に、また4月18日以降は出発前のPCR検査の陰性証明が不要になりました。

* 有効なワクチン接種証明書

2回目ワクチン接種から7日以上経過していること。未成年（17歳以下）の場合、ワクチン接種完了の家族と渡航する場合、未接種でも渡航が許可されます。

* デジタル旅客申告書（DPD）のオンライン申請

出発7日前から記入可で、72時間前までに記入する必要があります。提出しなかった場合は罰金が課せられる可能性があるため、要注意です。

* 電子入国許可（ETAS）の申請

3か月以内の観光、短期商用などの目的で渡航する場合、事前に電子入国許可（ETA）の申請が必要です。スマホからアプリをダウンロードして申請します。



ニュージーランド

* 有効なワクチン接種証明書

17歳以上の渡航者は、新型コロナワクチン接種を完了している必要があります。出発の14日前までに接種を完了していること。

* 新型コロナウイルス陰性証明書

2歳以上の渡航者が対象です。

PCR検査の場合：出発の48時間前以内

抗原検査の場合：出発の24時間以内

* 旅行申告書（NZTD）のオンライン申請

全ての渡航者は、出発前にNZ渡航者申告システムでオンライン申告する必要があります。出発の28日前から申告を開

始することが可能です。

適切に申告が完了すると、航空機搭乗前チェックイン及びNZ入国時に提示するための、「トラベラー・パス」が発行されます。

* ニュージーランド電子渡航認証 NZeTA の取得

3か月以内の観光、短期商用などの目的で渡航する場合、事前に電子渡航認証（NZeTA）の取得が必要です。専用アプリ、またはオンラインから申請が可能です。取得まで最大72時間かかる場合があるため、早めに申請ください。

ニュージーランド入国後到着時と、到着5日目（または6日目）に抗原検査が必要です。



イギリス

2022年3月18日以降、イギリス入国の際に義務付けられていた乗客追跡フォームの入力、ワクチン接種未完了者への出発前検査及び、入国後検査を撤廃しました。これをもちまして、ワクチン接種有無に関わらず、新型コロナウイルス対策として課せられていた水際措置が全て撤廃されました。



日本

* 新型コロナ検査陰性証明書の取得

（現地出国前72時間以内を実施すること。所定フォーマットあり。厚生労働省のホームページからダウンロード可能。）

* ファストトラックの登録

（必須ではありませんが、推奨されています。）

日本到着の6時間前までに、MySOS（入国者健康居所確認アプリ）のインストールが必要です。入国前にWeb上で検疫手続きの一部を事前に済ませることができ、到着空港で検疫書類などの確認が原則不要になります。

2022年6月1日以降、渡航先の国・地域により、入国時の検査の有無、隔離の有無が不要になりました。

青 → ワクチン接種有無に関わらず、検査・隔離不要

黄 → ワクチン3回接種完了者は、検査・隔離不要
未完了者は、検査・隔離要

赤 → ワクチン接種有無を問わず、検査・隔離要

※ 今回挙げた国々は、いずれも青の区分に属します。